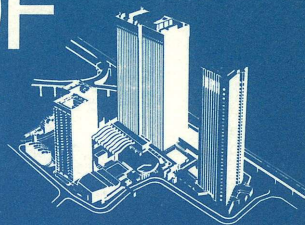


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報 December 26, 1986 No.11

今年度のターゲット (M.A.T.カバラスRI会長)

ロータリーは希望をもたらす
ROTARY BRINGS HOPE

○ 本日の予定

昭和61年12月26日 (第12回)

家族忘年会



◎ 1986年、本年も残す処あと数日となりました。経営のトップに携さわる皆様方にとりましては、公私共々ご多用にお過ごしのことと存じます。

今年は新クラブのメンバーとして、特に新しくロータリアンになられた方にとりましては、生活の中に今までとは全く違った活動が入ってきた訳ですが、皆様と知りあえましたこのご縁を大切に、今まで以上に良いネットワーク作りをし、ロータリーに入会して良かった、ロータリアンである事に誇りを持つ様な有意義な活動を明年も全員で目指してゆきたいと思ひます。

本日は、一年の中でも最も楽しい家族会です。

ゆく年に感謝を込めまして、又来たる年に輝く希望をたくして乾杯 !!

昭和61年12月19日 (第11回)

司 会 田 辺 賢三 会長

♪ ロータリーソング : これこそロータリー ソングリーダー : 宮本 正祥君

卓 話 『東京新南ロータリークラブのS.A.A.活動』

保科 正 君

来客紹介 : 佐藤 幸雄 君

ニコニコBOX 紹介 : 田中 武 君

出席状況	会 員	25 名中	出席	23名	欠席	2名
	来 客	8 名	(内都内	8 名	地方	0名)
	ゲスト	3 名	○ 会員出席率	92%		

お誕生日 12月22日 石坂 二郎 君

December 19, 1986

○ ゲスト・来客名簿（順不同・敬称略）

Vistor	柴田 昭一	東京日本橋東RC	㈱丸太柴田商店	社 長
	棟朝 淳州	城 南RC	㈱むねとも	役 員
	黒川 光朝	東京 南 RC	㈱虎 屋	社 長
	宮沢 鉄蔵	〃	住友電気工業㈱	顧 問
	金谷 輝雄	〃	金谷ホテル観光㈱	代表取締役社長
	河野 恭徳	〃	㈱大久保兄弟商会	代表取締役社長
	松野 淳一	〃	須賀工業㈱	常務取締役
	子安 敏三	〃	㈱子 安	代表取締役
	河野 恭徳	〃	㈱大久保兄弟商会	代表取締役社長
Guest	石川 久夫	齊藤君ゲスト	太平洋観光㈱	部 長
	山川 正樹	川鍋君 〃		
	平井 逸夫	佐藤君 〃		

※ 黒川特別代表がご出席になりました。

◎ ニコニコボックス

保科 正	イタリア本社の役員就任を無事終えて帰国しました
河原 勢自	バッジ着用を忘れました
宮本 正祥	とうとうバッチを忘れました
武下 朗	本年色々お世話になりました
飛島 章	これまでの度重なる欠席と本日の遅刻に対する謝罪として

本日の合計 5件 63,000 円

それぞれ、多額のご寄付を頂きました。有り難うございます。

ロータリーの手品は、ちょっとした手の動きで行うのではなく、100万以上のロータリアンの努力によって成し遂げられます。



○ 理 事 会

日 時： 12月19日 13:40 P.M.～ 14:00 P.M.

場 所： 東京全日空ホテル

出席者： 田辺会長、田島会長エレクト、中野、斉藤、佐藤（定）理 事
川鍋幹事、保科副幹事 以上 7名 記録（事務局）

決 議 事 項

◎ 会 員 増 強 の 件

新 入 会 員 承 認

石川 久夫 氏（太平洋観光 取締役営業本部長）

平井 逸夫 氏（大東京信用組合 代 表 理 事）

山田 順則 氏（麻布宮川 代表取締役）

山川 正樹 氏（山川国際特許事務所 所 長）

以 上



第 1 回東京新南 R C ゴルフ同好会コンペ開催

会 長 岩上 好範 君

幹 事 田中 武 君

日 時：昭和62年1月22日（木）

場 所：浜 野 ゴ ル フ ク ラ ブ 千葉県市原市浜野インター

☎ 9436-52-3111

会 費：5000円

申 込 み：本 日 中（12月26日、事務局山中さんまで）

◎ 奮 っ て の の ご 参 加 を お 待 ち 致 し て お り ま す ！ ！

国際奉仕委員会報告

齊藤 茂之

私ども東京新南ロータリークラブの初めての海外ビジター、Mario Nery君
(ニュー マニラ ハイイツ (New Manira Heights RC フィリッピン)) を覚えていらっしゃいますか? Mario君は
帰国後、所属クラブに当新南クラブのメーキャップを報告しました。その報告には、
当クラブがいかに海外からのビジターを暖かく迎え入れたかと云う事が書かれていた
様です。その結果ニューマニラハイイツクラブの会長より当クラブに姉妹クラブの申し
込みがありました。以下は、フィリッピンからの手紙とこちらの返信です。尚12月の理
事会で、今の処は経費のかからない方法で、この姉妹クラブの関係を育てていこうと
いう事に決定致しました。



Rotary Club of New Manila Heights, Q. C.
The Century Club
101 P. Tuazon, Cubao
Quezon City, Philippines



ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



11 November 1986

MR. SHIGEYUKI SAITO
Toko Gakuen Room No. 3
14th Floor West
Shinjuku Daiichi Sermei Bldg.,
7-1, Nishi-Shinjuku
2-Chome, Shinjuku-ku
Tokyo, Japan

Dear Mr. Saito,

Our Rotarian Mario "Mar" Nery has just told us of his attendance at your meeting and your short conversation with him after the meeting. He gave a report of how hospitable and warm your Club has been, and our Club was very happy about his report.

I understand you are a new Club. Let me congratulate you and express our hope that your Club will gain strength as you grow in years and membership.

Our Club is itself also young -- only a little more than two years old. While we are young and small, you may be interested to know that we have been honored by having been appointed to host and make all arrangements for the District Assembly involving 50 Clubs on March 21-22, 1987. The honor was given because we have shown consistently very high levels of fellowship, attendance and community involvement.

"Mar" Nery mentioned that he explored the possibility of a sister club relationship. We do not have a sister club in Japan today and if your Club is interested, we would certainly welcome the opportunity to establish relationship with your Club. "Mar" being the Director for International Service, will be responsible for this but he is on a foreign trip right now and I did not want to wait until his return two weeks from now before writing to you. I am sure he will write to you as soon as he arrives.

Please accept the very warm greetings from our Club.

Yours in Rotary,

FRANCISCO "PAQUITO" G. GARCIA
President

4th December, 1986

President
Rotary Club of New Manila Heights, Q. C.
The Century Club
101 P. Tuazon, Cubao
Quezon City, Philippines

Dear Mr. Francisco "PAQUITO" G. Gracia:

I have received your letter relating sister club, dated November 11 and read it with interest. As Mr. Mario "Mar" Nery was the first foreign visitor to our club, we remember him very well.

Our club started only October, and is still a small club. (25 members)
So, we don't have enough budget for relationship of sister club. It is difficult for us to visit your country and receive foreign visitors as guests. Of course, we can exchange every information about Rotary we have.

We will have our meeting on 5th December and discuss the possibility of sister club you proposed. I think it will turn out all right. I will write you soon right after the meeting.

Yours in Rotary,

Shigeyuki SAITO
International Service
Tokyo New-South R. C.

返信手紙: 訳

ニューマニラロータリークラブ会長 殿

11月11日付けの姉妹クラブに関するお便りを頂戴致しました。マリオ氏は私どもクラブにとりまして初めての海外ビジターであられましたので会員は彼の事を良く覚えて
います。

処で私どものクラブはまだこの10月にスタートしたばかりの小さいクラブでありま
す。(会員は25名) そういう訳で姉妹クラブに関する充分な予算枠がまだ組まれてお
りません。外国からのビジターをお客様としてお迎えするのは難しい事です。でも、
もちろん我々の持っているロータリーの情報交換などはできます。

12月 5日に理事会でこの姉妹クラブについて話し合いをもつ予定です。ご提案は良い
方向に行くのではないかと思います。理事会の後又すぐお便りするつもりです。



**ロータリーは
希望をもたらす**



**ドイツのミュンヘンで開かれる
国際大会へ参加しましょう**

1987年6月7日(日)～10日(水)

WILLKOMMEN IN MÜNCHEN !

ミュンヘンへどうぞ

中世の魅力と近代の進歩が見事に調和するミュンヘンは、バイエルン地方の一大中心地です。ヨーロッパでも屈指の美しい自然に取り囲まれ、勤勉でしかも陽気な市民たちは、今、この町で初めて開かれる国際ロータリー大会の受入れ準備に一生懸命です。

バイエルン地方には、美味しい料理、飲物、娯楽、買物、観光、芸術、建物と、誰にでもご満足頂ける楽しい出合いが一杯です。

ミュンヘン市周辺に点在する古い修道院や優雅な古城へは1時間のドライブで行く事ができます。また、バイエルン・アルプスの険しい山々や深い谷間にたたずむ風情ある宿や林を訪れるのも一計でしょう。

ミュンヘン市内には洗練されたエレガントな店やブティックの外、中世の面影を今も残すマーケットがそこかしこに見出されます。娯楽や食事にも上品で高価な所から、美味しい料理と合唱を楽しむ個人経営のゲストハウスまで、好事家達にとっては事欠きません。

しかし何といっても鍵を握るのはバイエルン地方またミュンヘンの人達です。皆、この大都会や地方を大きな誇りとしており、大喜びで皆様をこの美の宝庫へご案内するでしょう。このようなドイツの心尽しの中にあっては誰も他人ではられません。

外国からの訪問者の皆様にとって、ミュンヘンは他の国への旅行にとっても便利な出発点となっています。

半日のドライブでオーストリア、チェコスロバキア、フランス、イタリアまたスイスへと足をのばす事ができます。

大会プログラム

一流の施設を誇るミュンヘンのオリンピックパークの素晴らしい建物を背景とし、1987年大会のプログラムは数々の人気ある、又、恒例のRI大会催し物の外に、ロータリアン及びゲストの方々に喜んで頂けるような新しい催し物が企画されています。

国際ロータリーの1986～87年度のテーマ、「ロータリーは希望をもたらす」を基調とする大会プログラムは、特に下記に力を入れる事になっています。

ビジネス会談：高名な講演者を招いての本会議およびグループ別会合、アイデア交換の機会、その他、啓蒙的なセッション。

余興：毎年何百万という観光客を受入れるミュンヘンがロータリー大会のためにその最高の余興番組をお届けします。

ロータリアン並にゲストの方々は、にぎやかなバイエルン地方のビアール・ホールの雰囲気の中で開かれる国際親善晩餐会を含む、バイエルン地方の素晴らしい伝統的また新しい余興番組をご期待下さい。

その他にも参加者の方々がこのドイツの絵の様に美しい地方の名勝地へ出かけられるような時間も設けられています。

大会プログラムの概要

6月6日(土曜日)

到着、登録、代議員資格審査、チケットの販売その他。
夜間-ホスト・クラブによる特別余興番組*

6月7日(日曜日)

到着、登録その他。

ポール・ハリス・フェロー昼食会*

午後および夜間：大会開会式

(2回繰り返して挙行)

6月8日(月曜日)

投票

本会議

現在および元RI役員夫妻の昼食会*

ファッション・ショー昼食会*

ホームおよびクラブ・ホスピタリティー

6月9日(火曜日)

午前と午後を通じ、ロータリーの議題についての討論セッション

RI会長とクラブ会長夫妻および地区ガバナー夫妻との昼食会*

ファッション・ショー昼食会*

国際親善晩餐会(バイエルン地方のスタイル)*

6月10日(水曜日)

本会議

RI次期会長と次期クラブ会長夫妻および地区ガバナー・ノミニ夫妻との昼食会*

大会閉会式

*の印の付してある催し物に参加するには入場券をお買い求め頂かなければなりません。

東京新南ロータリークラブのS.A.A.活動
S.A.A.委員長／保科 正 君

(記録／スピーカー)

”S.A.A.”とは、ロータリー用語ではなく、『英国王室、議会、法廷等の守衛官』という既に古くから使われていた役職名を、そのまま引用したものである。

ロータリークラブにおけるこの”S.A.A.委員会”の基本的な任務は、

1. 会場の整頓
2. 椅子とテーブルの配置の確認
3. 槌、鐘、旗、その他の備品の用意の確認

である。

しかし今現在これらのフォローは会場であるホテル側からのきめ細かいサービスによって何らの問題もなく進行される態勢になっている。かつてロータリー発祥の頃に”ロータリー”という名前の由来の通り、各会員の事務所や自宅を持ちまわりで例会を行っていたときの名残りがS.A.A.の任務を、今に残しているといってもよい。

この”S.A.A.”委員の任務の中に、ニコニコボックスの管理もあげられるが、ニコニコボックスのもともとの形は、”Fine Box”と呼ばれるいわゆる『罰金箱』で、遅刻者、欠席者に罰金を課したことから始まったものである。このようにルールを犯したり、会場を乱したりした人達から罰金を取ったという要因が考えられるが、日本に導入された際、名前がかたいので、とニコニコボックスと命名されたい。

このニコニコボックスの寄附によって集まったお金は、クラブ内の社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、世界社会奉仕委員会の3委員会で奉仕活動に使われている。東京南ロータリークラブの昨年の実績の例から見ると、社会奉仕委員会では港区立のぞみの家への寄附、消防少年団への寄附等に。国際奉仕委員会では、交換留学生又はホストファミリーに関する費用等に。そして世界社会奉仕委員会では中国残留孤児の養親へのお土産プロジェクト協力等、どの委員会とも非常に意義のある寄附行為に使用している。

又、当新南ロータリークラブは初年度 750,000円、一人当たり 15,000 円という予算で、南と同じような使途を目的としている。

このように、非常に貴重な寄附を無駄にしないようにそれぞれの寄附行為に対して十分な調査と誠意ある品物選びが必要で、

今後、東京新南ロータリークラブからの数々の寄附行為がすべてより有効に使われ、気持のこもった寄付となることを切望しています。

新年の例会は 1 月 9 日からです。

親 睦 活 動				S . A . A .	
受 付	来 客 紹 介	会 計	日 付	ニコニコボックス	会 場
丸 山	山 下 吉 田	岩 上 武 下	12/26	安 藤 石 坂	保 科、青 野
佐 藤	宮 下 岩 上	吉 田 飛 島	1/ 9	馬 場 入 沢	安 藤 馬 場
宮 本 飛 島	丸 山 武 下	佐 藤 山 下	1/16	河 原 田 中	石 坂、入 沢
吉 田	丸 山 山 下	飛 島 佐 藤	1/23	河 原 入 沢	河 原、田 中
中 野 岩 上	佐 藤 飛 島	宮 本 丸 山	1/30	田 中 青 野	以上全員で

会長：田辺賢三 副会長：村川優 幹事：川鍋達朗 会報編集者：斉藤茂之

東京新南ロータリークラブ

事務所々在地： 東京港区赤坂 2-22-19南部坂アネックス 201 号

電 話： 5 0 5 - 5 9 7 6 （ファクシミリは同番で切り替え）
